

リニアの波及効果と地域特性を活かした 地域づくり計画書

■リニアの波及効果を各地域の地域づくりに最大限生かすため、市内15地域が現在の地域づくりビジョン・計画をベースに、地域が抱える問題点や課題を整理し、新たな視点で地域づくりのアイデアを検討しまとめた。

リニアの波及効果と地域特性を活かした 地域づくり計画書

地区名	中津西地区	団体名	中津西地区区長会
-----	-------	-----	----------

< I > 地域の抱える問題・取り組むべき課題

	地域特性
①	少子高齢化が進む
②	道路が狭隘
③	若者の市外流出

< II > リニアの地域づくりのために活かすべき地域特性

	地域特性
①	中央自動車道、国道19号線、国道257号線が通る交通の要衝
②	旧中山道の町並み
③	中津川市民病院が近い
④	リニア駅設置および車両工場予定地域に近い

< III > 地域特性を活かしてめざす将来の地域像

	まちづくり	地域特性
(A)	若者の定住推進	
(B)	観光の活性化	
(C)	地場産業の活性化	

<IV> 地域づくりのための具体的な取り組み

【定住推進】

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

(A) 若者の移住・定住の促進

	取り組み内容	連携・協力する地区
A-1	初等・中等教育の充実	
A-2	未整備市道の整備	
A-3	中央道、国道19号線、国道257号線との連絡性の向上	
A-4	ハイテク産業の誘致	
A-5	車両工場で働く従業員の定住	

【交流促進】

(B) 観光の活性化

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
B-1	星ヶ見公園、根ノ上高原等、大自然の中で生活体験できる場の整備	
B-2	中山道を活用した観光客誘致	中津南、中津東
B-3	市内他地域の観光施設との連携	市内各地域
B-4	木曾、飛騨方面の観光地との連携	

【産業振興】

(C) 地場産業の活性化

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
C-1	付加価値を付けた木工品製造の支援	
C-2	伝統的な和菓子製造の支援	
C-3	林業の支援	

リニアの波及効果と地域特性を活かした 地域づくり計画書

地区名	中津南地区	団体名	中津南地区区長会
-----	-------	-----	----------

< I > 地域の抱える問題・取り組むべき課題

	地域特性
①	少子高齢化
②	幹線道路と連絡路が狭隘
③	若者の市外への流出

< II > リニアの地域づくりのために活かすべき地域特性

	地域特性
①	山紫水明な地域特性、豊かな自然と恵まれた静かな環境
②	中津川宿の歴史・文化のある街なみ
③	中津川I.Cに近く、国道19号線が通る交通利便性の高さ
④	大型店舗、主要公共施設などが近く生活しやすい環境

< III > 地域特性を活かしてめざす将来の地域像

	まちづくり	地域特性
(A)	まちなかへの定住推進	②+③+④
(B)	郊外への定住推進	①+③
(C)	中山道・中津川宿を活かした観光振興	②+③

<Ⅳ> 地域づくりのための具体的な取り組み

【定住促進】

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

(A) まちなかへの定住推進

	取り組み内容	連携・協力する地区
A-1	生活道路の整備	
A-2	まちなみの整備	中津西、中津東地区

【定住促進】

(B) 郊外への定住推進

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
B-1	公共交通の充実	
B-2	遊休農地などの有効活用	

【交流促進】

(C) 中山道・中津川宿を活かした観光振興

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
C-1	街なみの整備	
C-2	中山道巡りコースの作成	
C-3	中津川でしか手に入らない特産品の研究	
C-4	中心市街地のにぎわい作り	

リニアの波及効果と地域特性を活かした 地域づくり計画書

地区名	中津東地区	団体名	中津東地区区長会
-----	-------	-----	----------

< I > 地域の抱える問題・取り組むべき課題

	地域特性
①	市街地の活性化
②	東地区東部の生活道路、上下水道の整備が遅れている
③	図書館建設跡地の活用

< II > リニアの地域づくりのために活かすべき地域特性

	地域特性
①	災害が少ない豊かな自然環境が身近にある
②	市街地の和菓子店
③	中山道沿いに点在する空き地
④	旧中山道の史跡(間家大正の蔵、桂小五郎の隠れ家、茶屋坂の高札場、はだか武兵、地藏堂、覚明様、歌碑等)
⑤	前田青邨の生誕地

< III > 地域特性を活かしてめざす将来の地域像

	まちづくり	地域特性
(A)	災害が少なく豊かな自然環境を活かした移住・定住の推進	①+③
(B)	歴史と文化が息づくまち	②+③+④+⑤
(C)	旧中山道を活用した観光振興	②+④+⑤

<IV> 地域づくりのための具体的な取り組み

【定住推進】

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

(A) 災害が少なく豊かな自然環境を活かした移住・定住の推進

	取り組み内容	連携・協力する地区
A-1	生活道路、上下水道の整備	
A-2	東地区東部に点在する空き地の活用し、定住促進地区に	
A-3	坂本-中津川間のアクセス道路の整備	

【定住推進】

(B) 歴史と文化が息づくまち

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
B-1	旧中山道の環境整備	中津西、中津南地区
B-2	図書館建設跡地の活用	

【交流促進】

(C) 旧中山道を活用した観光振興

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
C-1	旧中山道の史跡を活かしたウォーキングコースの設定	
C-2	図書館建設跡地の活用	
C-3	市街地の活性化	

リニアの波及効果と地域特性を活かした 地域づくり計画書

地区名	苗木地区	団体名	苗木地域まちづくり推進協議会
-----	------	-----	----------------

< I > 地域の抱える問題・取り組むべき課題

	地域特性
①	城下町で豊富な観光資源を有するが、これを十分に活かしきれていない。
②	高齢化が進んでおり、若者の移住・定住が進んでいない。
③	農産物を生産し地域の活性化に結び付けようとしても、販売する場所がない。
④	坂下・山口方面への道路アクセスが悪く、市の最大の観光資源である馬籠地区との観光連携が進んでいない。
⑤	市の主な公共施設は中津・坂本の市街地及び旧町村部に立地しており、公共サービスの点で他の地域より弱い。
⑤	中津川ICを降り下呂・高山方面に向かう車にとって、単なる通過点になってしまっている。

< II > リニアの地域づくりのために活かすべき地域特性

	地域特性
①	苗木城址をはじめとする豊富な観光資源を有する。
②	地形が比較的なだらかで地盤が強く、企業立地や公共施設、研究施設等の適地が豊富。
③	市の地理的中心で、道路アクセス等も良い。
④	中津川IC、リニア駅から下呂・飛騨地域への入り口。

< III > 地域特性を活かしてめざす将来の地域像

	まちづくり	地域特性
(A)	豊富な観光資源を活かした観光振興	① ④
(B)	地理的・地形的な優位性を活かした企業や施設の誘致による定住推進	② ③
(C)	地元農産物の産直販売等による農業振興	① ④

<IV> 地域づくりのための具体的な取り組み

【交流促進】

(A) 豊富な観光資源を活かした観光振興

	取り組み内容	連携・協力する地区
A-1	苗木城址の整備(トイレ、休憩施設)	
A-2	城下町である本町の景観整備・保全	
A-3	観光スポットの環境整備(案内看板・休憩所等)	
A-4	木曾川沿い(苗木城址等)のリニアの展望台、フォトポイントの整備	
A-5	リニア名景100選の選定	坂下、山口
A-6	マスコミ、各種メディア、鉄道マニア(リニア関連施設)のロコミ等を通じたPR	
A-7	アクセス道路の整備(リニア駅、中津川IC、坂下・山口方面)	
A-8	公共交通の充実(バス路線、バス停整備)	
A-9	国(文化庁)、市関係課(文化振興課、観光課等)との連携	

【定住推進】

(B) 地理的・地形的な優位性を活かした企業や施設の誘致による定住推進

	取り組み内容	連携・協力する地区
B-1	高峰山荘、苗木財産区用地等を活用した様々な公共施設の誘致	
B-2	企業立地、研究施設等の誘致	
B-3	企業用地の開発	
B-4	住宅用地の開発	
B-5	遊休農地等の有効利用	
B-6	アクセス道路の整備(特に十分でない坂下・山口方面)	坂下、山口

【産業振興】

(C) 地元農産物の産直販売等による農業振興

	取り組み内容	連携・協力する地区
C-1	濃飛横断自動車道沿道の農産物直売所、ファーマーズマーケットの設置	
C-2	濃飛横断自動車道の整備	
C-3	農産物のブランド化	
C-4	農産物を活かした特産品の開発	
C-5	農業の担い手育成	

リニアの波及効果と地域特性を活かした 地域づくり計画書

地区名	坂本地区	団体名	坂本地域まちづくり推進協議会
-----	------	-----	----------------

< I > 地域の抱える問題・取り組むべき課題

	地域特性
文教①	文教施設の老朽化
②	生涯学習施設の不足
③	通学路・生活道路が未整備
④	文化遺産が系統的に整理されていない
⑤	観光ニーズに応える施設がない
⑥	水利がない地域がある
⑦	働く場所がない
⑧	魅力ある職場が少ない
⑨	少子化
⑩	医療機関不足
⑪	子育てできる施設の不足
福祉①	生活弱者の暮らしに配慮した道路、下水道をはじめ基盤整備が遅れている
②	地理的条件から東西の道路は比較的、整っているが、南北は整備されていない
③	転入者は、他地区より多く、高齢化も進んでいる
④	地域の中心となる駅等もバリアフリー化されていない
⑤	生活(買物や通院)に苦慮する老人等も増加傾向
商工観光①	リニア駅と幹線道路のアクセス利便性
②	雇用の場の創出
③	若者の流出
環境①	景観、生植物、保存、公害に対する諸問題
農林①	交流人口の拡大
②	販路の強化
③	観光産業の育成
④	農村環境問題と農業振興
⑤	混住化の進展(生活排水による農業用水の汚濁、用水と排水の分離)
⑥	農業生産基盤整備の遅れ

建設①	駅と幹線道路を結ぶアクセス道路
②	新駅周辺の道路整備及び広域的な道路網の整備
③	住みよい地域のための道路計画
④	工事用道路及び生活道路の新設・整備
⑤	移転住民の代替地の確保
⑥	新駅に係る土地利用計画の策定
⑦	工業用水の確保
⑧	人口増に伴う生活用水の確保

<Ⅱ> リニアの地域づくりのために活かすべき地域特性

	地域特性
文教①	主要な文化スポーツ施設がある
②	大都市圏とのアクセスが良くなる
③	中山道が通り、歴史的文化遺産が保存されている
④	自然災害が少ない
⑤	田園風景が残されている
⑥	平坦な土地に恵まれている
⑦	地域住民の見守りパトロールがある
⑧	小中学生の医療費が無料
商工観光①	豊かな自然と歴史文化
②	リニアの基地に近い
③	リニア駅(アクセスの良さ)
環境①	自然環境(北に御嶽、東に恵那山、西に笠置山)の景観と緑多き空間、中山道沿いの文化遺産
農林①	インター中央道、19号線の道路網が整備されている
②	在来線が近い
③	自然環境が保たれている
④	豊かな自然条件(ため池が多く、雨量・河川の水量が少ない)
⑤	豊かな農業環境
建設①	交通結節としての機能充実
②	地理的、地形的な優位性を活かした企業や施設の誘致
③	自然環境が保たれている
④	自然災害が少ない

<Ⅲ> 地域特性を活かしてめざす将来の地域像

	まちづくり	地域特性
文教(A)	研究学園都市	①②④⑥
(B)	教育文化の高い地域	①②③④⑤⑥⑦
(C)	歴史と伝統を守り、文化を育むまち	①③④⑤⑥
(D)	安心して子育てできるまち	①②④⑤⑥⑦⑧
(E)	地産地消で安全な食育のできるまち	①②④⑤⑥
(F)	地元で学び、働けるまち	①②③④⑤⑥⑦
福祉(A)	高齢者や障害のある人たちが住みやすく元気なまちづくり	①②③④
商工観光(A)	観光振興	①
(B)	雇用の確保	②③
(C)	グローバルでアカデミックな田舎を目指す	①
環境(A)	古今バランスのとれた「まちづくり」を進め、二度三度と訪れやすいと思われる交流サービスの向上	①
農林(A)	観光振興	①②③
(B)	産業振興(農業、林業)	④⑤
(C)	産業観光振興	①②③
(D)	農業生産、住環境双方に良好な環境づくり	③④⑤
(E)	住みよいまちづくり	③④⑤
(F)	地域コミュニティの強化	
建設(A)	恵那地域を中心、リニア駅を中心とした地域像	①
(B)	自然景観を活かし、歴史と伝統文化をはぐくむまち	③④
(C)	工業用水及び生活排水の安定供給	②③④

<Ⅳ> 地域づくりのための具体的な取り組み

【定住推進・人づくり】

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

(A)

部会	取り組み内容	連携・協力する地区
文教	大学、大学病院、研究室等の誘致	全国(市外全域)
文教	企業のコンピュータセンターの誘致	〃
文教	幼保小中学校施設の整備	
文教	公民館、図書室等生涯学習施設の整備(リニア新駅ビルに併設など)	
文教	防災、防犯、道路、医療機関の充実	
文教	子育て支援策の充実	
文教	パチンコ店等の進出禁止	
文教	歴史的文化遺産の保護保全	
文教	環境に影響の少ない企業の誘致	全国(市外全域)
商工	リニア関連の研究機関	
商工	大学の研究所(海外からも)	
商工	リニア関連施設の誘致	
商工	人口の拡大に伴う生活基盤の確保	下呂高山方面、木曾福島方面、飯田方面、恵那・瑞浪方面、郡上方面、三河方面
福祉	生活弱者対策として福祉に対応した施設や基盤整備推進	
福祉	公共下水道の早期建設推進	
福祉	駅及び、駅前機能整備はバリアフリー化	
福祉	駅前機能整備の中に高齢者が健康づくりの出来る施設を、合せて医療施設や買物も出来るような環境整備	
福祉	アクセス道路などの道は車椅子も押して歩けるような整備	
福祉	交通弱者対策として、福祉タクシーやコミュニティバスの運行	
建設	公共下水の早期完成(車両基地進出に備える)	
建設	リニア関連の用水確保	
建設	車両基地周辺の道路整備	下呂高山方面、木曾福島方面、飯田方面、恵那・瑞浪方面、郡上方面、三河方面

【産業振興、交流推進】

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

(A) 観光振興、産業振興(農業、林業)産業観光振興

部会	取り組み内容	連携・協力する地区
農林	観光PR	下呂、高山、木曽福島、飯田方面、恵那、瑞浪方面、郡上、三河方面市民団体、教育機関との連携強化
農林	農産物直売所(販売の拠点づくり)	
農林	市民農園、グリーンツーリズムの推進(非農家、観光客等との交流)	
農林	駅前広場、道路等の街路樹として栗の木を植栽	
農林	農業振興地域と居住区域を明確なゾーニング	
農林	農業基盤整備(圃場整備、用水路の分離、頭首口整備等)	
農林	耕作放棄地を解消	
農林	クライガルテン的な田舎らしい住宅団地整備	
文教	安全な農産物の増産	

【交流促進】

(C)

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

部会	取り組み内容	連携・協力する地区
文教	歴史的文化遺産の保護保全	
文教	公民館、図書室等生涯学習施設の整備(リニア新駅ビルに併設など)	
文教	子育て支援策の充実	
文教	観光資源の整備	
商工	観光PR	下呂、高山、木曽福島、飯田、恵那、瑞浪、郡上、三河方面
商工	駅周辺に観光案内所、物産館の開設	
環境	河川整備、建造物の高さ制限、排水処理等に於ける坂本の制定推進	
建設	交流促進の交通アクセスの拡大	下呂、高山、木曽福島、飯田、恵那・瑞浪、郡上、三河方面

リニアの波及効果と地域特性を活かした 地域づくり計画書

地区名	落合地区	団体名	落合まちづくり推進協議会
-----	------	-----	--------------

< I > 地域の抱える問題・取り組むべき課題

	地域特性
①	人口減少・少子高齢化問題
②	中山道落合宿を中心とした歴史遺産の保存整備・活用
③	生涯学習及び地域コミュニティの拠点施設である公民館施設の老朽化
④	傾斜地が多い地形のため生活道路が狭小
⑤	落合川駅の利便性の向上
⑥	優良農地保全のための鳥獣害対策と農林業の担い手不足

< II > リニアの地域づくりのために活かすべき地域特性

	地域特性
①	豊かな自然に恵まれた静かな生活環境
②	落合宿本陣を中心とした中山道の歴史・文化を保存する質の高い居住空間
③	落合川駅があり、中心市街地に近く、国道19号線が走る交通利便性の高さ
④	住民同士のつながりが深く、子どもから大人まで豊かな人を生み出すまち
⑤	宿場町としての歴史を継承している地域住民の「おもてなしの心」

< III > 地域特性を活かしてめざす将来の地域像

	まちづくり	地域特性
(A)	空き家バンク等を活用した定住推進による活力あるまちづくり	①+②+③
(B)	中山道落合宿を中心とした歴史・文化の中で生き生きと暮らせるまちづくり	②+⑤
(C)	伝統文化を継承し子どもたちを地域の宝と考える未来を見据えたまちづくり	④+⑤
(D)	豊かな自然環境の中で健康的なまちづくり	①+④
(E)	コミュニティを大切にした支え助け合う災害に強いまちづくり	④

<IV> 地域づくりのための具体的な取り組み

【定住推進】

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

(A)

	取り組み内容	連携・協力する地区
A-1	空き家バンクの活用	
A-2	雇用促進住宅の有効利用	
A-3	耕作放棄地などの未利用地の開発促進	
A-4	スマイル跡地の有効活用	

【交流促進】

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

(B)

	取り組み内容	連携・協力する地区
B-1	国史跡に指定された中山道落合宿本陣等の保全整備・活用	
B-2	観光客の利便性向上のための駐車場整備	
B-3	中山道落合宿まつりの開催	
B-4	中山道ウォーキングルートの観光サイン・トイレ・休憩所の設置	
B-5	観光客に対するパンフレット等の作成・配布	

リニアの波及効果と地域特性を活かした 地域づくり計画書

地区名	阿木地区	団体名	いきいきねっと 阿木区長会
-----	------	-----	---------------

< I > 地域の抱える問題・取り組むべき課題

	地域特性
①	主要アクセス道路整備
②	少子高齢化、若者の流出(人口問題)
③	住宅用地の整備
④	特産品のPRと販売促進
⑤	高齢者のサポート体制

< II > リニアの地域づくりのために活かすべき地域特性

	地域特性
①	子育てしやすい
②	自然景観(阿木川ダム周辺の施設<中の島、パターゴルフ、親水公園>)
③	交通アクセス(リニア駅まで20分、中央自動車道ICまで20分)
④	特産品(ソバ、シクラメン)
⑤	明知鉄道(新幹線とのギャップ)
⑥	風神神社、血洗神社

< III > 地域特性を活かしてめざす将来の地域像

	まちづくり	地域特性
(A)	主要アクセス道路の整備	交通アクセス
(B)	自然豊かで住んでいて”ほっと”できる地域	子育て
(C)	観光資源の活用(地域が元気)	観光資源
(D)	地域特産品の販路拡大(地域が元気)	特産品
(E)	活気ある地域(若者が元気、地域が元気)	
(F)	三世代で元気に暮らす(年寄りの知恵をもらい若者に元気を与える)	
(G)	安気な里”あぎ”	

<Ⅳ> 地域づくりのための具体的な取り組み

【 定住推進 】

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

(A)

	取り組み内容	連携・協力する地区
A-1	住宅用地の整備 住宅用地は、将来2世帯同居ができるだけの用地(家庭菜園付) エリア的に住宅用地の農振除外	
A-2	全地域の上下水道の完備 住宅団地候補地も含め整備する	
A-3	> 主要アクセス道路の整備 ・高規格道路整備 市内中心部、リニア駅から幹線道路を建設し、恵南、三河を結ぶ道路整備 ・国道363号線整備 恵南地域、阿木地区とリニア駅を結ぶアクセス道路 根ノ上高原を中心とした観光アクセス道路 阿木と市内中心部を結ぶアクセス道路 ・県道整備 阿木大井線の改良拡幅等整備 恵那市子野川地区から坂本(リニア駅)へのアクセス道路建設 ・地域内主要道路整備 各家庭に救急車・消防車が通行できる道路整備	三河地域、岐阜県 恵那市(恵南地区) 恵那市(東野地区)
A-4	明知鉄道の充実 恵那市子野川地区からリニア駅へ明知鉄道の乗入路線の新設	
A-5	若者が住みたいと思うまちづくり 企業誘致による働く場の確保	
A-6	子育てサポートの充実 学童保育、子育て支援「ぼけっと」、わくわく広場の活動支援体制の充実	

【 交流促進 】

(B)

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
B-1	> 主要アクセス道路の整備 ・高規格道路整備 市内中心部、リニア駅から幹線道路整備 恵南、三河を結ぶ道路整備 ・国道363号線整備 恵南地域、阿木地区とリニア駅を結ぶアクセス道路 根ノ上高原を中心とした観光アクセス道路 阿木と市内中心部を結ぶアクセス道路 ・県道整備 阿木大井線の改良拡幅等整備 恵那市子野川地区から坂本(リニア駅)へのアクセス道路建設 ・地域内主要道路整備 風神神社への道路拡幅整備(市道224号線、市道阿木99号線) パターゴルフ場への道路拡幅整備(市道阿木27号線) 中の島公園への道路拡幅整備(市道阿木27号線)	三河地域、岐阜県 恵那市(恵南地区) 恵那市(東野地区)
B-2	明知鉄道の充実 観光路線としての充実(観光SL列車を走らせる等) 恵那市子野川地区からリニア駅への明知鉄道の乗入路線の新設	恵那市
B-3	観光資源のPR、特産品のPR 特産品販売所の設置と併せて地域PRを行う シクラメン・ソバ祭、阿木の里「ひな祭」の開催	
B-4	パターゴルフ場、中の島公園を中心とした阿木川ダム湖周辺のレジャー公園化 ウォーキング、カヌー体験ランドの設置	

【 産業振興 】

(C)

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
C-1	特産品販売所の設置 中の島に特産品販売所を設置し、地域農産物直売の拠点とする	
C-2	特産品のPR、観光資源のPR シクラメン・ソバ祭りの開催 阿木の里「ひな祭り」の開催	
C-3	休耕地対策として特産品作付拡大 ソバの作付拡大(安定した収量)	
C-4	自然豊かな中の島、阿木川ダム周辺の湖畔公園化、観光地化	
C-5	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 主要アクセス道路の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・高規格道路整備 市内中心部、リニア駅から幹線道路 恵南、三河を結ぶ道路整備 ・国道363号線整備 恵南地域、阿木地区とリニア駅を結ぶアクセス道路 根ノ上高原を中心とした観光アクセス道路 阿木と市内中心部を結ぶアクセス道路 ・県道整備 阿木大井線の改良拡幅等整備 恵那市子野川地区から坂本(リニア駅)へのアクセス道路建設 ・地域内主要道路整備 風神神社への道路拡幅整備(市道224号線、市道阿木99号線) パターゴルフ場への道路拡幅整備(市道阿木27号線) 中の島公園への道路拡幅整備(市道阿木22号線) 	三河地域、岐阜県 恵那市(恵南地区) 恵那市(東野地区)
C-6	明知鉄道の充実 観光路線としての充実(観光SL列車を走らせる等) 恵那市子野川地区からリニア駅へ明知鉄道の乗入路線の新設	恵那市

【人づくり】

(D)

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
D-1	高齢者の支援体制づくり 移動手手段の確保、買い物手段の確保、生活環境維持(住居周辺管理)etc	
D-2	子育て支援体制づくり 「ぼけっと」の活動支援、体制の充実 学童保育の活動支援、体制の充実 わくわく広場の活動支援の充実	
D-3	お年寄りの生活の知恵を引き継ぐ	

リニアの波及効果と地域特性を活かした 地域づくり計画書

地区名	神坂地区	団体名	リニア中央新幹線神坂地域まちづくり協議会
-----	------	-----	----------------------

< I > 地域の抱える問題・取り組むべき課題

	地域特性
①	少子高齢化が進み地域の担い手が減少し、地域力やコミュニティの活力が失われつつある。
②	生活環境整備、生活道路の基盤整備が重要(遅れている)スマートインターの実現
③	地域の宝を活かした農林業の振興、観光誘致の取り組みが必要、特に交通の便が悪い
④	少子高齢、人口減から全てくる問題⇒学校規模適正化、限界集落、買い物難民、(通院)医療機関へのアクセスの問題、耕作放棄地の拡大
⑤	担い手減少による林業の手入れが出来ない(人的、金的)
⑥	高齢化が進んでいる神坂では、防災体制整備や緊急時の対応が困難

< II > リニアの地域づくりのために活かすべき地域特性

	地域特性
①	豊かな自然に囲まれた静かな環境である
②	歴史、文化の豊かな環境が整っている
③	湯舟沢温泉
④	農林業に精通した多くのお年寄が多く人間性豊かである。
⑤	地域の特産(神坂味噌、五平餅、カラスミ)等
⑥	造成が可能な遊休農地の存在

< III > 地域特性を活かしてめざす将来の地域像

	まちづくり	地域特性
(A)	子供からお年寄りまで、みんなで支える地域暮らし	①+②+④
(B)	東山道、富士見台、温泉等地域資源(湯舟の宝)を活かした観光振興	①+②+③+⑤
(C)	都市からの移住または、通いで農村生活(UI)	③+④+⑥
(D)	移住者、企業の受け入れにより若者の定住を促進し住みやすい地域づくり	①+②+⑥

<Ⅳ> 地域づくりのための具体的な取り組み

【定住推進】

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

(A) 子供からお年寄りまで、みんなで支える地域暮らし

	取り組み内容	連携・協力する地区
A-1	スマートインターの実現	クワリゾート温泉
A-2	上水道の整備	
A-3	生活道路の基盤整備	

【定住促進】

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

(B) 東山道、富士見台、温泉等地域資源(湯舟の宝)を活かした観光振興

	取り組み内容	連携・協力する地区
B-1	スマートインターの実現	馬籠
B-2	生活道路の基盤整備	阿智村
B-3	観光資源の整備	クワリゾート温泉
B-4	地域の特産品開発	
B-5	観光PR	

【定住推進】

(C) 都市からの移住または、通いで農村生活(UI)

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
C-1	スマートインターの実現	馬籠
C-2	生活道路の基盤整備	阿智村
C-3	住環境の整備	クワリゾート温泉
C-4	企業受け入れする為の基盤整備	
C-5	地域の特産品開発	

【定住促進】

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

(D) 移住者、企業の受け入れにより若者の定住を促進し住みやすい地域づくり

	取り組み内容	連携・協力する地区
D-1	スマートインターの実現	馬籠
D-2	生活道路の基盤整備	阿智村
D-3	住環境の整備	クワリゾート温泉
D-4	企業受け入れする為の基盤整備	
D-5	遊休農用地の確認	
D-6	PR	

リニアの波及効果と地域特性を活かした 地域づくり計画書

地区名	山口・馬籠地区	団体名	リニア山口地域協議会
-----	---------	-----	------------

< I > 地域の抱える問題・取り組むべき課題

	問題・課題
①	人口減少
②	少子高齢化
③	観光(入り込み)客の減少
④	環境の悪化
⑤	国道19号の事故の多さ・道路環境の悪さ
⑥	後継者不足による農林業の衰退・農地の荒廃化

< II > リニアの地域づくりのために活かすべき地域特性

	地域特性
①	住みやすい地域
②	人柄のよさ
③	おもてなしの心
④	地域に伝わる歴史・文化・文化遺産
⑤	豊かな自然・農村景観
⑥	市中心部・リニア中間駅への距離の近さ
⑦	老人パワー
⑧	米をはじめとしたおいしい農産物
⑨	著名人とのつながり(島崎藤村・東山魁夷・宮口しづえ・葉山嘉樹など)
⑩	基盤整備済みの農地

< III > 地域特性を活かしてめざす将来の地域像

	まちづくり	地域特性
(A)	リニア関係者・若者など定住をめざした人口の増える地域・住みたくなる地域	①②③⑤④⑧
(B)	観光地の活性化・リピーターの増加・穴場的スポットの創出	④⑤⑧③⑨
(C)	安全で交通アクセスの良い地域	⑥①②⑤
(D)	安心・安全な農産物の生産・地産地消の推進	⑦⑧⑩⑤⑥

<IV> 地域づくりのための具体的な取り組み

【定住推進】

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

(A) リニア関係者・若者など定住をめざした人口の増える地域・住みたくなる地域

	取り組み内容	連携・協力する地区
A-1	移住の推進(空き家や土地バンク・仲介・田舎暮らしのPR・体験的移住の受け入れ)	
A-2	子育てしやすい地域をつくる	
A-3	中間駅からのアクセスを良くする・生活に便利な道路網の整備	
A-4	大規模で至便な宅地を造成し、安価に供給する	

【交流促進・産業振興】

(B) 観光地の活性化・リピーターの増加・穴場的スポットの創出

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
B-1	宿泊客の誘客	馬籠・近隣の観光地
B-2	他の観光地との差別化	馬籠
B-3	自然の保全・景観整備	馬籠
B-4	交通網の整備	
B-5	おもてなしの心の徹底・サービスの充実	馬籠
B-6	観光イベントの創出と充実	馬籠

【交流促進】

(C) 安全で交通アクセスの良い地域

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
C-1	国道19号・県道・市道の整備	国・県・市
C-2	国道19号のバイパス(4車線)化	
C-3	災害危険箇所を回避できる交通網整備	
C-4	神坂スマートICの設置	神坂・馬籠
C-5	樺街道の早期全線開通	

【産業振興】

(D) 安心・安全な農産物の生産・地産地消の推進

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
D-1	農産物の地元での流通経路を確立する	
D-2	生産体制(営農組織の育成、生産技術の確立、指導者の育成など)を整える	
D-3	市民農園の貸し出し、クリーン農業の推進で非農業者の関心を高める	

リニアの波及効果と地域特性を活かした 地域づくり計画書

地区名	坂下地区	団体名	坂下まちづくり協議会
分野	農業/林業/工業/商業・サービス/観光/地場産業/自然環境/歴史文化/ 人づくり・人育て/住宅・住まい方/安全安心/基盤整備		

< I > 地域の抱える問題・取り組むべき課題

	地域特性
①	国道19号線(木曽方面)の弱さ、中央線のダイヤの不便さ
②	残土処分のための処理場
③	遊休農地の増加
④	椈の湖集客率低迷
⑤	過疎化・少子化に伴う空き家等増加対策の問題
⑥	災害発生時の安全確保対策
⑦	施設のバリアフリー化、日常生活の利便性の向上
⑧	坂下病院を中心とした医療・福祉体制の確保
⑨	互いに支えあるまちづくりの進め方
⑩	地場産業育成による地域経済の活性化

< II > リニアの地域づくりのために活かすべき地域特性

	地域特性
①	県境(木曽路・飛騨路)に位置する事
②	残土の排出される工事現場の近隣である立地条件が良い
③	豊かな自然環境、広大な土地を保有(椈の湖周辺)
④	「椈の湖遺跡・古墳」・世界で1番に開催された「全日本フォークジャンボリー」など過去の歴史
⑤	工事前後を含め、リニア関連の労働人口増加による定住へ向けての環境
⑥	平常時は比較的中津川市中心部への移動距離も近くJR等交通アクセスが良い
⑦	病院、福祉施設が整備されている
⑧	坂下駅を中心に、住宅建設可能土地が多くある

<Ⅲ> 地域特性を活かしてめざす将来の地域像

	まちづくり	地域特性
(A)	木曾、飛騨地域との連携	①③
(B)	地域経済の発展・地域の活性化のための護岸整備及び土地整備	②⑧
(C)	空き家対策と地域経済の活性化・農地を活かし都市と田舎の交流	③⑤⑥
(D)	椈の湖とまち中の賑わい創出と都市住民との交流・自然を活かした取り組み推進	③④⑥
(E)	人口増・賑わいの創出・地域経済の活性化	⑤
(F)	安心して便利な地域で、子育てしやすいまち(市のベッドタウン化)	②③⑥⑦⑧
(G)	医療関係施設の充実を図る	③⑥⑦

<IV> 地域づくりのための具体的な取り組み

【定住推進】

(分野:定住推進)

(A) アクセス(交通)

	取り組み内容	連携・協力する地区
A-1	中津川・田立線の整備	木曾・飛騨地域
A-2	中央線の複線化とダイヤの増強	JR
A-3	国道19号線の雨量規制対策(右岸道路整備 坂下～中津)	国・県

【その他】

(B) 残土利用

(分野:その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
B-1	残土処理場誘致	国・県
B-2	残土を利用した土地の整備	国・県
B-3	住宅地、工場誘致	国・県

【産業振興】

(C) 農業振興

(分野:産業振興)

	取り組み内容	連携・協力する地区
C-1	都市住民へ農地利用の呼び掛け	関東・中部・関西圏
C-2	滞在型市民農園誘致(クラインガルテン)	関東・中部・関西圏
C-3	空き地(農地、空き家)利用	関東・中部・関西圏

【交流促進】

(D) 観光

(分野:交流促進)

	取り組み内容	連携・協力する地区
D-1	「椈の湖遺跡」の紹介	地元
D-2	「椈の湖古墳」の紹介	地元
D-3	「全日本フォークジャンボリー」の開催や紹介	地元
D-4	椈の湖自然公園に野外コンサートホールを整備(自然を活かした)	
D-5	オリエンテーリングの日本・世界大会を誘致	JOA協会・地元

【人づくり】

(E) まちづくり

(分野:人づくり)

	取り組み内容	連携・協力する地区
E-1	移住、定住化	
E-2	地域の商業、農業、工業を活用	
E-3	地元のアパート、空き家の利用	

【定住推進】

(F) 安全で便利な地域で、子育てしやすいまち(市のベッドタウン化)

(分野:定住推進)

	取り組み内容	連携・協力する地区
D-1	坂下駅を中心に1.5km以内の宅地開発とインフラ整備を進める	
D-2	子どもを産み育てやすい環境を作る(坂下病院の産婦人科、小児科医師確保)	
D-3	中津川市内への木曾川右岸道路の整備	

【定住推進】

(G) 医療関係施設の充実を図る

(分野:定住推進)

	取り組み内容	連携・協力する地区
E-1	看護、医療専門学校等を誘致し、人材を確保する	
E-2	都市部から医師を招く	
E-3	都市部私立病院との連携	

リニアの波及効果と地域特性を活かした 地域づくり計画書

地区名	川上地区	団体名	川上まちづくり推進協議会
-----	------	-----	--------------

< I > 地域の抱える問題・取り組むべき課題

	地域特性
①	人口減少が進む現状、地域の高齢化が進む現状
②	地域内交通弱者の交通手段と生活道路の整備
③	地域環境の維持管理
④	少子化による学校適正化への対応
⑤	地域コミュニティの維持形成、地域活性化事業の継続
⑥	日常生活における防災等の不安

< II > リニアの地域づくりのために活かすべき地域特性

	地域特性
①	豊かな自然環境に恵まれている
②	田舎ならではの人間性(組織力が高く、移住定住者への受け入れに暖かい人情)
③	日常生活における地域の安全・安心性と、地域医療への取り組みが高い

< III > 地域特性を活かしてめざす将来の地域像

	まちづくり	地域特性
(A)	豊かな裏木曾の自然を守り、美しい地域	①
(B)	住民がいつまでも健康で、いつも明るい地域	②③
(C)	未来を担う大切な子供や青少年を育て、心身ともに豊かな地域	①②③
(D)	仕事を愛し、生き生きとした住みよい地域	①②③
(E)	地域文化を高め、コミュニティあふれる楽しい地域	②③

<Ⅳ> 地域づくりのための具体的な取り組み 川上地区（まちづくり推進協議会）

【移住定住推進】

（分野：定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他）

(A) 自然豊かな地域で移住定住を推進する

	取り組み内容	連携・協力する地区
A-1	公営住宅、空き家、遊休土地を活用した移住定住の対策	
A-2	もみじを中心とした全村公園化の推進(移住定住への環境整備)	
A-3	子育て支援対策	
A-4	生活環境の整備推進と山・川を活用した交流の場づくりの推進	やさか地区

【観光・交流促進】

(B) 既存の施設や資源を活かした観光と交流を推進する

（分野：定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他）

	取り組み内容	連携・協力する地区
B-1	夕森公園等を活用した地域活性化行事の継続と都市との交流事業の拡大推進	やさか地区
B-2	伝統芸能を活用した広域交流推進	

【産業振興】

(C) 農地等を活用した新たな視点での産業振興を推進する

（分野：定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他）

	取り組み内容	連携・協力する地区
C-1	営農組合、夕森ファームによる農地等の活用対策と振興	
C-2	道の駅、いきいき市場等を活用した農産物の販売拡大	
C-3	旧村有林等を活用した林業振興対策と、山・川を活用した里山・川づくりの推進	
C-4	新たな特産品の開発と販路対策	

【人づくり】

(D) 子供から高齢者まで明るく健康づくりを進めながら人づくりを推進する

（分野：定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他）

	取り組み内容	連携・協力する地区
D-1	青少年の健全育成を推進	やさか地区
D-2	福祉施設等を活用した健康、生きがいづくりの推進	
D-3	軽スポーツ等による健康な人づくりと事業の促進	
D-4	公民館行事や地域文化芸能行事を活かした生涯学習の推進	
D-5	まち協等の地域づくり団体の後継者育成	

リニアの波及効果と地域特性を活かした 地域づくり計画書

地区名	加子母地区	団体名	加子母むらづくり協議会
-----	-------	-----	-------------

< I > 地域の抱える問題・取り組むべき課題

	地域特性
①	主要道路の整備
②	地域の自然環境の維持・保全
③	歴史・伝統文化の維持、後継者の育成
④	地域産業の後継者の育成・確保
⑤	若者の減少(流出)
⑥	地域資源を活用した生業の創出
⑦	高齢者のサポート体制の構築
⑧	地域づくりの組織強化

< II > リニアの地域づくりのために活かすべき地域特性

	地域特性
①	農林畜産業が盛んで、県内有数の産地(東濃ひのき、夏秋トマト、飛騨牛、西方いも)
②	山村文化、自然環境が豊かで、観光資源として活用が可能
③	歴史、伝統文化が残っている(明治座、獅子舞、なめくじ祭り、山守内木家、三十三観音等)
④	大学交流が盛んである(木匠塾、歌舞伎、クラシックコンサート等)
⑤	都市交流がしやすい地域環境
⑥	市街地(リニア駅)から離れている
⑦	共助、自助の意識が高い

< III > 地域特性を活かしてめざす将来の地域像

	まちづくり	地域特性
(A)	リニア駅、市街地へのアクセスが容易な道路整備	①
(B)	地域への定住推進	③+④
(C)	地域ぐるみの子育て・高齢者サポートの推進	⑦
(D)	地域産業の担い手育成、1次産業の活性化	①
(E)	特産品の需要拡大	①+②+③+④
(F)	地域資源を活かした着地型観光の推進	②+③+④+⑤

<IV> 地域づくりのための具体的な取り組み

【定住推進】

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

(A) リニア駅、市街地へのアクセスが容易な道路整備

	取り組み内容	連携・協力する地区
A-1	主要アクセス道路の整備 ・高規格道路整備 リニア駅と国道257号線のアクセス道路整備 ・国道256・257号線整備	
A-2	中央線・高山線との連絡路線の整備(中津川・下呂線)	

【定住推進】

(B) 地域への定住推進

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
B-1	主要アクセス道路の整備 ・高規格道路整備 リニア駅と国道257号線のアクセス道路整備 ・国道256・257号線整備	
B-2	住宅用地の確保 ・農振農用地の見直し(エリアの設定) 空家の活用推進 所有者との調整ができる組織体制の確立	
B-3	若者の働く場の確保 ・企業誘致、地域資源を活用した起業の推進	
B-4	子育てサポートの充実 ・学童保育、子育て支援活動の支援体制の充実	
B-5	補助金、税優遇等の支援制度	

【人づくり】

(C) 地域ぐるみの子育て・高齢者サポートの推進

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
C-1	地域内道路の整備 ・生活道路の整備	
C-2	子育て支援体制づくり ・学童保育「かしもっこクラブ」の活動支援と体制充実 ・くるりんぱ、ひなたぼっこ等各支援サークルの活動支援と体制充実	
C-3	高齢者の支援体制づくり ・移動手段の確保 ・生活環境維持、買い物支援、地域情報伝達など支援システムの構築	
C-4	住民総出の花づくり事業の継続	
C-5	起業教育の推進	

【産業振興】

(D) 農林畜産業の担い手育成、1次産業の活性化

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
D-1	主要アクセス道路の整備 ・高規格道路整備 リニア駅と国道257号線のアクセス道路整備 ・国道256・257号線整備	
D-2	地域内道路の整備 ・農道、水路の整備 ・主要林道整備	

D-3	地域資源を活用した生業の創設 ・農産物直売、観光 ・遊休農地の活用	
D-4	農林業の振興 ・新規就農者の確保・支援 ・ヘルパー制度の整備(農林畜産業)	
D-5	交流による販路拡大 ・特産品等の販路拡大に繋げるシステムの構築	
D-6	学校・企業の誘致 ・産学共同の推進	

【産業振興】

(E) 特産品の需要拡大

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
E-1	主要アクセス道路の整備 ・高規格道路整備 リニア駅と国道257号線のアクセス道路整備 ・国道256・257号線整備	
E-2	特産品のPR ・地域外イベントへの継続的参加 ・特産品の付加価値を可視化	
E-3	市場の開拓、拡大 ・かしもファンクラブ制度の創設 組織、システムの構築 ・道の駅等各ネットワークの活用	

【交流促進】

(F) 地域資源を活かした着地型観光の推進

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
F-1	地域内道路の整備 ・福崎橋の改良、明治座への国道257号線からのアクセス道路の整備 ・南北街道の整備、主要林道整備 ・国道から明治座へのアクセス道路の整備	
F-2	地域資源の掘起し・観光メニューの創出 ・歴史、伝統芸能、特産物、伝統文化(衣食住)、自然環境(山林、河川) ・地域産業、遊休農地の活用 ・裏木曾国有林の活用(しでのき遊歩道、度合野営場等) ・木匠塾、クラシックコンサート、歌舞伎、かしも夏祭り、なめくじ祭り等 既存イベントの継続と拡充 ・施設的环境整備	
F-3	滞在施設の確保 ・既存施設の有効活用 ・民泊の推進 ・ゲストハウスの整備、空家・古民家等の活用	
F-4	受入組織の整備 ・むらづくり協議会が主体となり組織体制の整備 ・語り部・観光コンシェルジュの養成	
F-5	地域資源(観光)、特産品のPR ・地域外イベントへの継続参加	

リニアの波及効果と地域特性を活かした 地域づくり計画書

地区名	付知地区	団体名	付知町まちづくり協議会
-----	------	-----	-------------

< I > 地域の抱える問題・取り組むべき課題 (～を解決するために)

	地域特性
1	伝統芸能の後継者育成と付知の伝統文化(財)の情報発信(教1)
2	スポーツ人口の衰退(教2)
3	子どもの減少と学校規模の適正化(教3)
4	若者の流出(総1)、人口の流出(総4)
5	市街地の空洞化(総2、3)
6	魚釣りや川遊びの客さんが減少(農1、2)
7	観光客の減少(他地域へ行くための通過点でしかない)(教4、5、農3、4、10、11、12)
8	農林業の後継者不足(農5、6)
9	木材、木製品の販売低迷(農7)
10	農林産品の販売低迷(農8)
11	東濃ひのき(ブランド)の利用拡大(農9)
12	林業振興と間伐の推進(農9)
13	駅から遠く交通が不便(生1)
14	少子化対策と賃貸住宅の不足(生2)
15	恵那北高校跡地の有効活用(生3)

< II > リニアの地域づくりのために活かすべき地域特性 (～を活かし)

	地域特性
①	翁舞・木曳音頭・三輪神社・おんぽい節などの伝統芸能がある。(教1)
②	既設のスポーツ施設多い。(教2) レクリエーションに適した付知川河畔。(農11)
③	上下水道等生活環境が整備されている。(教3)
④	幼稚園、保育園、小中学校がすべてあり、幼少期の子どもの教育環境に恵まれている。(教3)
⑤	花いっぱい運動(国道の花づくり)。国道のサルスベリ。河川公園の桜。(教5)
⑥	なだらかな地形や遊休農地。(総1)
⑦	清流付知川と緑豊かな環境。(総3、農1、2、3) 良質な鮎。(農1、2)付知峡。(農3)
⑧	良質の農産物生産地のある地の利。(農5、6、8)

⑨	御神木の里。旧跡や合体木。風穴など。(総2) 木曾桧美林のある裏木曾国有林。(教4、農4) 日本に2ヶ所しかない伊勢神宮の御神木産出地である事。(農4) 伊勢神宮遷宮用材、社寺仏閣・城郭用材に供給してきた歴史的・文化的特性。(農9) 伐採、搬出、加工、造林保育、産直住宅等、林業・林産業のベース技術が存在。(農9) 木材産業加工業が盛ん。(教4) 良質の木材・木工品生産地である利。(農5、6、7、8) ブランド材東濃ヒノキの資源が豊富、充実。(農9)
⑩	住みやすい豊かな自然。(総4) 豊かな自然環境の魅力。(教2、3、4) 自然豊かで、豊富な観光資源、温泉・観光スポットがあり、半日、日帰り、宿泊OK。(農10、12、生1) ロケーションに恵まれたキャンプ場。(教4) 自然豊かで、安心・安全なのかな暮らしができる。(生2、3)

＜Ⅲ＞ 地域特性を活かしてめざす将来の地域像 (をを目指す)

	まちづくり	地域特性
A	【人づくり】歴史と伝統芸能を活かした魅力ある町(教1)《伝統文化》	①
B	【定住推進】スポーツを通じた大学・実業団の合宿地誘致(教2)《スポーツ振興》	②
C	【定住推進】子どもが健やかに育つ町(教3、生2)《子育て》	③+④+⑩
D	【交流促進】田舎暮らし・体験学習を活用した町 (教4、農1、2、3、4、10、11、12、生1)《体験誘致》	②+⑤+⑦+⑨+⑩
E	【定住推進】都市部の企業・施設を誘致し雇用拡大(総1、生2、3)《雇用拡大》	⑥+⑩
F	【交流促進】御神木の里を活かした観光振興(総2)《御神木の里》	⑨+⑩
G	【交流促進】四季を通じ花が溢れる自然豊かな町(教5、総3)《花・自然》	⑤+⑦+⑩
H	【定住促進】豊かな老後がすごせる町(総4)《福祉の充実》	③+⑩
I	【産業振興】農林業の担い手育成と一次産業の活性化(農5、6)《担い手育成》	⑥+⑧+⑨
J	【産業振興】地元特産品の需要拡大(農7、8、9)《農林産品需要拡大》	⑧+⑨

<Ⅳ> 地域づくりのための具体的な取り組み (～をすることにより)

【人づくり】

(A) 歴史と伝統文化を活かした魅力あるまち (分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
A-1	伝統文化と歴史が息づくまちづくりを行い後継者を育成させる	
A-2	付知の伝統文化(財)を情報発信する	市文化協会等

【定住推進】

(B) スポーツを通じた大学・実業団の合宿誘致 (分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
B-1	スポーツ施設の整備(教2)	
B-2	宿泊先の準備(教2)	

【定住推進】

(C) 子どもが健やかに育つ町 (分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
C-1	交通網の整備、バス路線の再編・整備(教3)	
C-2	空き家、空き地情報の提供(教3)	
C-3	地域と学校の関係強化(教3)	
C-4	ボランティアによる登下校の見守り強化(教3)	
C-5	子育てしやすい環境を整え、賃貸住宅や単身者用の寮等を整備(生2)	

【交流促進】

(D) 田舎暮らし・体験学習を活用した町 (分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
D-1	受け入れ団体の立ち上げ(教4)	
D-2	受け入れ方法の検討(教4)	
D-3	講師の育成・確保(教4)	
D-4	鮎を使った地元料理を道の駅等で提供し、良さを知ってもらおう(農1)	
D-5	初心者や子どもでも手軽に鮎掛けを体験できる「日本一の鮎の里付知」を作る(農2)	
D-6	観光会社とタイアップして、都市部の客層をターゲットとした「田舎ツアー」を計画する(農3)	
D-7	御神木の里探訪ツアーの継続と拡大(農4)	
D-8	バス、タクシー、鉄道等の公共交通機関の充実(農10)	
D-9	濃飛横断自動車道をはじめとする、中津川⇄下呂・高山のアクセス道路の整備(農10)	
D-10	付知川サイクリングコースの整備等(農11)	
D-11	週末等の短期滞在型リゾートを整備(農12)	
D-12	週末の田舎暮らしを提供(農12)	
D-13	駅からのシャトルバス、観光ツアー案内付きの車を用意(生1)	

【定住促進】

(E) 都市部の企業・施設を誘致し雇用拡大 (分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
E-1	土地の斡旋(総1)	
E-2	リニア関連業種等への情報提供(総1)	
E-3	工業誘致(総1)	
E-4	中津～下呂間の鉄道の開通(総1)	
E-5	子育てしやすい環境を整え、賃貸住宅や単身者用の寮等を整備(生2)	

E-6	企業の研究開発施設や、保養所、スポーツの合宿地(キャンプ地)としての誘致(生3)	団塊の世代
-----	--	-------

【交流促進】

(F) 御神木の里を活かした観光振興

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
F-1	国有林の管理開放(総2)	
F-2	歩道の整備(白巣峠・真弓峠)「街道名: 備林街道」(総2)	
F-3	観光PR(総2)	
F-4	休憩小屋の整備(総2)	

【交流促進】

(G) 四季を通じ花が溢れる自然豊かな町

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
G-1	季節、月に応じた花の整備、ボランティアによる手入れ(教5)	
G-2	河川周辺の整備(総3)	
G-3	河川周辺に歩道やサイクリングコースの整備(総3)	
G-4	国道のサルスベリの手入れ及び河川にサルスベリを植栽(総3)	

【定住推進】

(H) 豊かな老後をすごせる町

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
H-1	福祉施設(老人ホーム)の充実。→福祉関係での雇用の創出(総4)	

【産業振興】

(I) 農林業の担い手育成と一次産業の活性化

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
I-1	都市部の人に農林業の良さを知ってもらうために、林業体験や農業体験のツアーを企画する(農5)	
I-2	UターンやIターンを推進する場合の行政の支援策を充実(農6)	

【産業振興】

(J) 地元特産品の需要拡大

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
J-1	リニア関連施設整備の際に、地元の木材を多く使用してもらうようJRにセールス(農7)	JR
J-2	リニア駅利用者や周辺関連会社従業員をターゲットとした、農産物、加工食品、木工製品を売るマーケットの整備(農8)	
J-3	東濃ヒノキのPR(リニア駅舎へのヒノキ材利用)(農9)	
J-4	物産館を駅舎に併設(農9)	
J-5	常設の木工体験工房(農9)	
J-6	東濃ヒノキの家の居住体験(農9)	

リニアの波及効果と地域特性を活かした 地域づくり計画書

地区名	福岡地区	団体名	ふくおかまちづくり協議会
-----	------	-----	--------------

< I > 地域の抱える問題・取り組むべき課題

	地域特性
①	少子化による4小学校(田瀬・下野・福岡・高山)の新たなる教育環境の整備。
②	1市1波に伴う地域情報伝達システムの整備。
③	生涯学習拠点施設である公民館の老朽化に伴う施設整備。
④	優良農地保全のための鳥獣害対策と高齢化に伴う農林業の担い手不足の解消。
⑤	地場産業・産品・文化などをPRする情報発信拠点施設の整備と国道257号線周辺の活性化。
⑥	東濃松の市場低迷と在来工法住宅建築の減少。
⑦	高齢者の移動手段確保のための互助交通の確立。

< II > リニアの地域づくりのために活かすべき地域特性

	地域特性
①	豊かな自然と災害に強い環境に育まれた山紫水明な地域。
②	中津川市街地へは車で15分。恵那インターには30分と交通利便の高い地域。
③	高山・下呂への観光ルート国道257号線沿いに居住地と農地里山が混在するなだらかな中山間地域。
④	豊かな森と水で育まれた東濃松の特産地。松材を活用した在来工法によるふくおかの家づくり。
⑤	豊かな森を生かした「ニッ森フォレストパーク」。
⑥	清流「付知川」が流れる「福岡ローマン渓谷」を生かした「ローマン渓谷オートキャンプ場」などの観光資源。
⑦	廻り舞台を備えた農村歌舞伎芝居小屋「常盤座」。

< III > 地域特性を活かしてめざす将来の地域像

	まちづくり	地域特性
(A)	住みよいまち(大自然を生かした美しい住宅環境のまちづくり)	①③
(B)	安全安心なまち(地域情報伝達システムが整備された災害に強いまちづくり)	
(C)	こころ豊かなまち(新たなる教育環境を目指したまちづくり)	
(D)	活気あふれるまち(文化歴史資源を生かした賑わいのあるまちづくり)	⑥⑦

<IV> 地域づくりのための具体的な取り組み

【定住推進】

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

(A)

	取り組み内容	連携・協力する地区
A-1	レベルの高い「教育・文化・生涯学習」の場の創出。(小学校統合・公民館整備)	
A-2	きめ細かな防災・地域情報の提供。(ふくおか地域情報伝達システムの整備)	
A-3	空き家情報の発信と民間賃貸住宅の促進。	
A-4	定住推進のための優良宅地の提供。	
A-5	土地の利用を促進する地籍調査の推進。	
A-6	高齢者が安心して過ごせる福祉施設の充実。(デイサービス・ショート・サロンの整備)	

【交流促進】

(B)

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
B-1	福岡3大イベント(うきうき広場・ふるさと祭り・産業祭)継続によるおもてなしの提供。	
B-2	文化歴史を連携させたグリーンツーリズムの推進と農村文化の発信。	馬籠・やさか・付知・蛭川・苗木
B-3	農業体験学習の受入体制の確立。(教育観光)	
B-4	都市との交流イベントの推進。	
B-5	常盤座の語り部の育成と観光客受け入れ体制(通年開館)の確立と整備。	蛭川・加子母
B-6	山の語り部の育成と都市との交流の推進。	

【産業振興】

(C)

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
C-1	福岡伝統野菜の掘り起しと基幹作物づくりの推進。	
C-2	各種団体組織と連携し特産品を活用した新商品と食の開発。PRとニーズ調査。	
C-3	農畜林業における基幹産品のふくおかブランド化の推進。(なす・トマト・牛・桜)	
C-4	集落営農組織の拡大と連携強化。	
C-5	特産品の販売と観光PRが行える情報拠点施設の整備。(民活による道の駅との連携)	
C-6	東濃桜を活用した住宅(福岡の家)のPRと情報発信。	
C-7	栗きんとん発祥のまち中津川を推進するための栗畑農家の推進。	

【人づくり】

(D)

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
D-1	4小学校統合による新たなる教育環境の創造。	
D-2	公民館施設の整備と市民による生きがいづくりの場の提供。(ほっとサロンを含めた利用)	
D-3	農畜林業における後継者づくりのためのチャレンジ塾の推進。	
D-4	まちづくり協議会の事務局強化と各種団体組織との連携の推進。	
D-5	交流人口を増加させるための「おもてなしのこころ」の育成と研修会などの開催。	

【その他】

(E)

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
E-1	濃飛横断自動車道の推進と国道257号線の高規格化。	苗木・付知・加子母
E-2	上の平・苗木八幡間のアクセス道路整備。	苗木
E-3	坂本地区から新源済橋建設により県道中野方・苗木線木積沢地区へのアクセス道路整備。	坂本・苗木
E-4	馬籠宿から下呂・岐阜へのアクセス道路整備。国道256号線・県道白川福岡線改良。	馬籠・坂下・付知・加子母
E-5	森と水の豊かな自然と地震に強い地域性を活かし企業や大学、研究機関の誘致。	
E-6	森を都市に紹介するための「ふくおか全土フォレストパーク化」の推進。	

リニアの波及効果と地域特性を活かした地域づくり計画書

地区名	蛭川地区	団体名	蛭川振興会リニア対策協議会
-----	------	-----	---------------

< I > 地域の抱える問題・取り組むべき課題

	地域特性
①	過疎化が進み、少子高齢化に拍車がかかる。
②	後継者問題(農業・商業・鉱業とも)
③	水資源が少ない
④	山林の荒廃により、蛭川のブランドであるマツタケの生産量が激減している
⑤	雇用の創出(雇用の場が少ない)
⑥	道路・橋梁の整備

< II > リニアの地域づくりのために活かすべき地域特性

	地域特性
①	リニア駅に非常に近い
②	地震に強い地域、その安心安全性が高い。
③	蛭川三教訓(報徳・済美・勤勉彊直)の心の財産を活かした人づくり
④	豊かな自然に恵まれ、風光明媚で、奇岩・甌穴群、蛍(源氏・平家・ひめホテル)の生息、特殊な植物(ひとつばたご・シデコブシ・ハナノ木)が自生している。
⑤	特産のマツタケ・蛭川みかげ石
⑥	杵振り踊り(県重要無形民俗文化財)等の伝統文化

< III > 地域特性を活かしてめざす将来の地域像

	まちづくり	地域特性
(A)	定住推進(豊かな自然を生かし、若者が住みたくなる地域づくり)	①+②
(B)	恵那峡の観光資源を生かした地域づくり(杵振り踊り・甌穴・ひとつばたご・石彫モニュメント・紅岩等の周遊コース)源齋橋の2車線化	①+③+④+⑤+⑥
(C)	農林業の再生(農林産物ブランド化)	①+⑤
(D)	蛭川石材産業の活性化	①+⑤
(E)	地域の特性を活かした多面的な誘致(企業・公的機関等)	①+②
その他	リニア駅周辺の整備(市役所本庁舎の建設)	

<Ⅳ> 地域づくりのための具体的な取り組み

【定住推進】

(分野:定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

(A) 定住推進

	取り組み内容	連携・協力する地区
A-1	空き家バンク	
A-2	雇用の創出(若者の雇用の場)	蛭川⇔坂本
A-3	地場産業の活性化	
A-4	水源の確保	蛭川⇔付知地区
A-5	地震に強い地域性のPR(岩盤で非常に揺れが少ない地域である。)	
A-6	トンネル残土を利用し埋め立て企業誘致、住宅地として活用	

【交流促進】

(B) 恵那峡の観光資源を生かした地域づくり

(分野:定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
B-1	<p>> 主要アクセス道路の整備 坂本地区には、南北を縦断する道路が少ない。そのためリニア駅が開通すれば北は飛騨方面や、南は恵南・三河からの客が増加するため国道19号⇔リニア駅⇔国道257号を結ぶルートが必要となる。</p> <p>濃飛横断道路(地域高規格道路)で、国道19号茄子川堤下から北進し坂本駅を通り県道苗木恵那線を改良し、源斉橋をかけ替え、高山の木積沢で県道中野方苗木線につなぎ国道257号と結ぶ路線の新設及び改良を。</p> <p>> 地区内道路の新設 恵那峡を周遊するコースを建設することにより渋滞の緩和や観光道路として生きてきます。</p> <p>県道苗木恵那線の市道津戸・那木線の交差点から西進し、付知川に橋をかけて若山から一之瀬の県道72号を横断し西木戸・奈良井線を新設し恵那市毛呂窪に至る。</p> <p>> 恵那峡大橋の塗り替えおよび耐震化</p>	蛭川⇔坂本・蛭川⇔福岡地区 蛭川⇔恵那市
B-2	<p>> 県道の改良</p> <ul style="list-style-type: none"> ・恵那蛭川東白川線(県道72号)の国道41号へのアクセスのため、東雲橋の早期架け替え・安弘見橋の新設、遠ヶ根峠の改良(トンネルも視野いれて)。白川・七宗・川辺・金山町、郡上市からの時間短縮になる。下沢地内の歩道の設置(325m)。 ・中野方苗木線(408号)に交通量増加に伴う歩行者保護の立場から歩道の新設(下沢～一色1500m区間)する。 	恵那市⇔蛭川⇔白川町
B-3	散策道の整備(ひとつばたこゝ・甌穴等)	
B-4	観光のPR	近隣地区

【産業振興】

(C) 農林業の再生

(分野:定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
C-1	里山整備	福岡地区
C-2	有害鳥獣等駆除	福岡地区
C-3	農産物、林産物のブランド化	
C-4	マツタケの特性の調査研究	
C-5	遊休農地の活用(ハーブ・薬草等の栽培、レジャー農園)	

【産業振興】

(D) 石材産業の活性化

(分野:定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
D-1	蛭川みかげ石のPR(遠赤外線の効用・技術力を含む)	
D-2	後継者の育成	
D-3	製品に芸術性を取り入れる。	
D-4	大学等の研究機関とタイアップ	

【定住推進・産業振興】

(E) 地域の特性を生かした多面的な誘致

(分野:定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
E-1	地震に強い地域であることのPR	
E-2	地盤の安定による精密機械工場の誘致	
E-3	土地が安価であり、地震に強いため住宅地として最適である	
E-4	大学等の研究機関を誘致する(地震の揺れが少ない)	
E-5	首都機能等公的機関の一部誘致	

【交流促進】**(その他) リニア駅周辺整備**

(分野: 定住推進/交流促進/産業振興/人づくり/その他)

	取り組み内容	連携・協力する地区
その他ー1	リニア駅近くに中津川市役所本庁舎の建設(耐震化)	中津川市各地区